

愛寿会 たより

6 月号
第 120 号
平成 21 年
6 月 1 日発行



【 深緑のひととき・・・仁生園の中庭・・・
昔ながらの器用な手つきで
鉢植えを楽しみました。 】

福祉社会はみんなの力で構築を

今年を大正に換算すると九十七年、昭和ですと八十三年にあたります。昭和二十年の戦後生まれが六十四歳になるわけですから、およそ前期高齢者以上の高齢者だけが、戦争や戦後のひもじさを語れるだけになったことになりました。

高齢者に知恵を伝授していただくのも、歴史の生き証人としての語りを聞けるのも時間がなくなつて参りました。

幸い、医療の充実が長寿社会を実現しました。しかし、核家族、地域連帯の希薄化、経済低迷による財政難など時代の変化で、高齢者を支えるサービスが追い付かない現実があります。

経済不況とはいえ、衣食住にも事欠いた時代を乗り越え今を築いたご苦労を思うと、豊かな社会が還元すべき先は、高齢者福祉であると思います。理想どおりにならないかも知れません。でも、そうした発想が社会の基本でなくてはならないと思います。

福祉社会の構築は、政治の力に頼るところ大であります。家族や地域を含むすべての人の理解が必要であります。すべての高齢者を、すべての若者やすべての地域が支える社

北杜市教育委員会

教育長 井出 武男

会の構築こそ次世代を生きる人々へ望みをつなぐ道であると思います。

こうした社会を実現していくのは、次世代を担う子供たちの教育に他ならないと思います。

愛寿会は、北杜市の小中学校における福祉教育につきまして深くご理解下さり体験学習などを通しいつもご協力いただいています。

体験学習は、次代を担う子供たちが福祉の現場において、高齢者や障害をもった人たちの生活に接し、さまざまな生活や生き方があることに気づき、福祉問題や福祉活動の意味や役割に関心を持つことができ、すべての人が、社会や大切な存在として尊ばれていること、偏見や差別のない共生と平等の思いやりのある心を育てることが出来ます。

仁生園並びに第二仁生園において、こうした体験の場を小中学生に提供していただき教育的成果を上げていることにつきまして、改めて感謝申し上げます。

今後とも北杜市の福祉並びに教育行政にご協力いただきますようお願い申し上げます。

仁生園及び第二仁生園が、板山会長の理念を基に、小澤理事長を中心に全職員が地域の期待に応えるため、献身的な昼夜を積み重ねていることに敬意を表するとともに、今後、ますますのご発展を心よりご祈念申し上げます。

送料後納
郵便
差出人(差出発送代行)
7-4
佐三物流サービス(株)
返送先: T140-0012
品川区勝島 1-1-1
このお荷物には依頼人様からお預かりした荷物を当社が差出人となって発送代行しています。

冊子小包

五月二十八日、愛寿会第一七八回理事会、第十八回評議員会が開催され八議案が原案のとおり認められました

五月二十八日（木）、仁生園会議室において、見出しの理事会・評議員会が開催され、次の八議案が原案のとおり可決認定されました。

議案第一号 評議員の選任について

長坂中学校長板山國夫様、小泉小学校長渡辺義嗣様、長坂上条区長渡辺正紀様が選任されました。

議案第二号 特別養護老人ホーム仁生園優先入所審査会設置及び運営に関する規程の制定について

この考え方については、この頁から次頁にかけての、浅川まゆみ副園長の「優先入所制度をご活用下さい」をお読みいただきたいと思えます。

議案第三号 介護福祉士資格取得奨励手当支給規程の制定について

施設のサービスイズ水準を一層引き上げるためには、介護に当たる職員が国家試験を受け、介護福祉士の資格を取得することが大事です。国でも県でもそのことを奨めています。

そこで、愛寿会では、試験を受けようとする職員に手当を支給し、講習会への参加費、テキストの購入費等について財政支援する制度を、この六月一日付で設けることになりました。

議案第四号 平成二十一年度一般会計補正予算について

介護福祉士資格取得奨励手当支給規程に基づく奨励手当二十人分及び駐車場舗装整備費とし

て合計二百十万円を計上しました。

議案第五号 平成二十年度事業報告及び議案第六号 平成二十年度一般会計収支決算報告について

約八億円を以て、特別養護老人ホーム・障害者自立支援施設など七事業を円滑に実施するとともに、健全財政を維持してきたとして承認されました。

議案第七号 福祉車輛購入特別会計について

昨年七月に、旧日本自転車振興会の補助金百余万円を得て二百余万円で仁生園の福祉車輛を更新したことの決算報告と認定に関するものです。

優先入所制度をご活用下さい

五月二十八日開催の愛寿会第一七八回理事会及び第十八回評議員会において「特別養護老人ホーム仁生園優先入所審査会規程」が制定されました。その考え方等について以下Q&A形式で少しご説明します。

Q 優先入所という点、順番ばかりでなく特別の事情があれば優先的に入所を考えてもらえる制度ということですか。

A そのとおりです。

仁生園のような特別養護老人ホームへの入所の順番はずっと前から申込順を基本とするよう国や県から指導されており、それを守ってきました。

議案第八号 仁生園第二号棟補修工事特別会計について

二号棟の雨漏り防止工事のため六千七百余万円の特別会計を設けていますが、旧日本自転車振興会からの補助金交付との関係上主要な工事を平成二十一年度に入ってから行うことになりました。従って工事は二十一年度に持ち越されこの夏に支払いが行われるとの報告があり認められました。

以上のほか、理事長の諮問機関として四月に事業事業検討委員会を設置し、介護報酬増額分の充当方策等の検討に入ること及び仁生園第二号棟の追加工事のこと等について報告がありました。

仁生園 副園長 浅川まゆみ

平成十五年度からそれが改められ、誰が考えても入所しなければどうしようもない……と認められるようなケースの場合には申込順ではなく入所させてもよいことになったのです。

Q 具体的にはどういうケースが考えられますか。

A 仮の話ですが、子どもさんのいない高齢のご夫婦がいらつしやって、その健康である一方が健康でない一方を介護していたとします。あるとき健康であった方が急病で倒れた……というような例が考えられます。子どもがあっても外国に勤務していたり、遠い県外に住んでいてどうにもならない……といったケースがあるかも知れません。

Q これから一層高齢化が進むといわれています。そういう切迫したケースはいっぱいあって公正・公平に対応していくのは大変ではないですか。

A 国でも、県でも、また、山梨県に老人福祉協議会というのがありますが、その団体でも公正・公平に徹しなければいけないということ。審査する機関のモデル例をつくったり、審査の結果を点数で表すモデル例をつくって示しています。

仁生園では、これまでもそれによってきましたが、更に、公正・公平であるようにとの考えから、申込の手続き、審査機関の構成、審査の基準、申込者からお尋ねがあった場合の回答義務などを規程でくわしく明らかにし、どなたにもおわかりいただけるようにしたわけです。

Q 具体的に相談したいという場合どこに行けばよいのですか。

A まずは仁生園をお訪ねいただき話し合いたいと思います。

申込書もなるべく簡単なものにとおもいましたが、公正・公平な審査ということになりますと書いていただく箇所も多くなり、むしろかしいところも出てしまいました。

お訪ねいただくのが一番と思います。

電話（0551・32・3340）又はファックス（0551・32・3546）でのお尋ねでも結構です。

後援会総会のお知らせ

六月十六日（火）午前十一時 仁生園会議室で開催されます。会員皆様のご参会をお待ち申し上げます。

愛寿会後援会には仁生園、第二仁生園とも年間を通じ物心両面から格別のご支援をいただき感謝のほかありません。

その中で昨年特にご配慮いただいたのは両園の夏祭りでした。仁生園には白州町から虎の舞い保存会の皆様にご出演いただき入所者の方々はみんな目を丸くしました。

第二仁生園の場合は初めての夏祭りでしたが入所者、ご家族、ボランティアの皆様方が本当の親子・兄弟姉妹のような雰囲気の中で感動のひとつを過ごすことができました。

夏祭りをはじめ、いろいろな面で引き続きご支援下さいますようお願いいたします。

研究委員会集録 第一号を発刊しました。

仁生園及び第二仁生園では、ケアプラン、ターミナル、感染症、リスクマネージメント、接遇、給食など十三の研究委員会を設けています。職員は全員何れかの委員会に所属し年間を通し研究に努め、その成果を入所者の処遇改善につながるものとしています。これまでも、年一回研究発表会を開いていますが、このたびは、集録としてまとめ、全員が研究の成果を理解し、日々の活動の糧にするようになりました。

天理教の皆様

ご奉仕ありがとうございました

四月二十九日（水）、天理教の方々、児童を含め五十名が奉仕作業に来てくださいました。

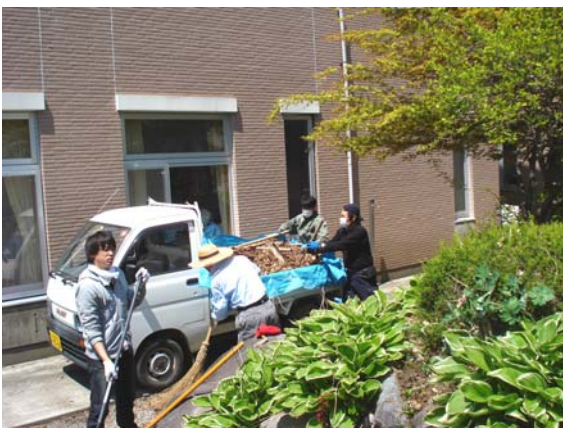
小池園長のお礼のあいさつの後、窓拭きと中庭清掃に分かれ手際よく作業をして下さいました。

二階、三階、四階の窓がともきれいになり、窓越しに眺める回りの景色が、いつも以上に美しく見えるようになりました。

中庭の清掃の方々も風が少々強い中、草取り片付け等して下さりとてもきれいになりました。取った草を山盛りに積んだ一輪車を子供さんが上手に引いて手伝っている姿に感心致しました。

愛寿会観音も回りをきれいにして頂き喜んでいくことでしよう。

天理教の皆様、本当にありがとうございました。



【 清掃作業の様子 】

第二仁生園だより

木々の緑が美しく萌える季節となりました。い
かがお過ごしでしょうか。

さて当園では、五月八日（金）の日中に、園芸
活動の一環として自家菜園の苗植えを行いました。
た。

皆で雑草や石ころを取り除き、畝を盛り丁寧に
各苗を移植しました。しばらくは水やりに忙しい
日が続きますが、胡瓜やトマトの収穫を入所者全
員楽しみにしています。



【作業の様子】



六月一日づけで人事異動がありました

みんなで力を合わせがんばります

新

現

統括施設長兼仁生園長

仁生園長

仁生園地域サービスポジション長

仁生園グループホームやすらぎリーダー事務取扱

仁生園財務部長 総務企画・支出担当リーダー事務取扱

仁生園ケアサービスポジション長 仁生園第二班リーダー事務取扱

仁生園施設管理・収入担当リーダー

仁生園第三班リーダー

仁生園医務サブリーダー兼仁生園グループホームやすらぎ看護師

仁生園デイサービスサブリーダー

仁生園第三班ケアワーカー

第二仁生園ケアワーカー

仁生園医務看護師

仁生園ケアワーカー

氏名

小池 光夫

小林 町子

神部 司

植松 喜代美

石原 公興

内田 則子

高橋 加代

坂本 仁

猪瀬 信子

漆畑 裕美

島田 紀子

宮島 園子

毎月第四火曜日を『環境整備の日』

に決め職員みんなで汗を流します。

四月十四日のリーダー会議で園の内外を更に
整理整頓、清潔にしようということで、毎月第四
火曜日を『環境整備の日』とすることが決まりま
した。

五月は二十六日でした。園長、局長をはじめ職
員全員が出動し初夏の数時間、建物のまわりに重
点を置くこととし除草、草刈りゴミ拾いなどに汗
を流しました。六月以降も毎月続けます。

ご家族の皆様いつもきれいな仁生園をぜひお
訪ねください。

衣料ショッピングのお知らせ

年二回、近隣の衣料店のご協力を頂いて園のフ
ロアード、衣料ショッピングを行っています。外
出困難な入所者の皆さんが、デパートで買物物
している感覚で楽しんでいらっしゃいます。

六月二十一日（日）に開催します。
ご面会をなさりながら、ご家族の皆様と一緒に
ショッピングを楽しまれるようご案内申し上げ
ます。

愛寿会のサービスに何かご意見、ご要望など
がございましたらこちらまでお寄せ下さい。
仁 生 園

第二仁生園
電話 0551-32-3340

電話 0551-32-8270